

# 時代をまたぐ感性を掛け合わせ 新しい職場づくりを創出する



## 株式会社リクチコンサルタント

業種：建設コンサルタント



「あたりまえ」をつくり、守っていく。

当社は1968(昭和43)年、測量事務所として出発しました。以来、建設コンサルタント、地質調査を含む総合建設コンサルタントとして、山口県を中心に道路や河川、橋梁、砂防ダムなどのインフラ整備や防災対策事業で数多くの実績を誇り、地域の人々の安全安心な暮らしを支えてきました。培ってきた技術力、組織力を最大限に活用して高品質なサービスを提供し、今後も地域社会に取り組んでいきます。

### 企業概要

-  代表 代表取締役 林 徹氏
-  所在地 〒753-0054  
山口県山口市富田原町1番30号
-  TEL 083-922-1698
-  URL <https://rikuchi-net.jp>

### 働き方改革の取組

-  従業員数 33名  
【男性26名 女性7名  
(男性：女性/8割：2割)】
-  独自の取組  
2024年9月竣工の新社屋 時間単位での有休取得、  
看護・介護休暇の特別有休扱い、  
資格取得のバックアップ

### 山口県認定制度



### Interview 責任者

代表取締役 林 徹氏

#### コミュニケーションの活性化で、魅力ある企業へ

世代間のコミュニケーションを活性化させ、働きやすい職場環境をつくることで、双方にとって魅力ある会社になればと思います。今後もエンゲージメントを高め、品質の良い「あたりまえ」をつくり、守っていきたくと考えます。



## 課題

新社屋の移転をきっかけにさらなる働きやすい職場環境を目指して、社員の考えが知りたいとの思いから外部支援を入れ、見えない課題を掘り下げる事にしました。全社員参加で定例会を開催。年代別に5チーム編成し、課題についてさまざまな意見が出たなか、すべてのチームで共通の【コミュニケーションの円滑化】から取り組む事になり、まず【雑談から始まるコミュニケーション】を目標に具体的なアクションについて決定していく事になりました。

## 課題に対する取り組み

## コミュニケーションを円滑にするための取り組み

## 【雑談から始まるコミュニケーション】

意見交換会や飲み会を企画する・みんなで体を動かす・自分を知ってもらう機会を増やす・あいさつを積極的にする等の提案がありましたが、「自己紹介発表+食事会を開催すること」に決定しました。

## 【概要】

最初の取り組みとして、自分を知ってもらう、企画力の向上を目的とした「茶話会」を20-30代チームが運営し開催。運営メンバーが自己紹介資料作成、発表し、それをもとに雑談をしながら交流を深めました。「茶話会」は年3回程度定期的で開催予定で、これを契機に課題の実現に向けてさらにアップデートしていきます。



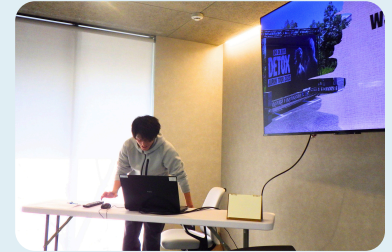
## 結果

第1回（2026.2月）茶話会の実施：参加人数28名  
15:00～目的の説明 15:10～自己紹介（主催より3名）  
15:30～自己紹介内容等を含め雑談。

自由配席で5テーブルに分かれての実施だったがどのテーブルも笑顔が絶えず終了が惜しまれた。

話題としては、自己紹介にあった趣味の内容や休みの日の過ごし方などプライベートな内容が中心であった。意外な趣味や共通点等の発見があり話が盛り上がっていたと感じた。

共通点の発見などあり社員間の会話が増えたように感じる。



## VOICE 従業員

## 取組をやってみて 社員アンケートより

## 自分から関わっていくという事が大切

- ・他の人が会社に対してどう思っているのか聞いて意義のある時間だったと思う
- ・日頃話をしない人とも話ができるようになった、これからもっと自発的に意見を発信しようと思った
- ・ミーティングで課題を出し自分たちで改善するのはいい取り組みだと思う
- ・義務的に参加するのではなく自分から関わっていくという事が大切だと感じた

## VOICE アドバイザー

やまぐち働き方改革アドバイザー 武藤 明子氏  
やまぐち"とも×いく"アドバイザー

## 働き方定例会を通じたコミュニケーションの改善

社長はご就任以来、社員が働きやすい環境をとの想いから、新しい社屋・有給休暇取得促進・研修制度・デジタル化等々改革を進めてこられました。しかしながら、社員の方々が今後どのような改革を望んでいるのか、どんな課題があるのかは情報が不足しているようでした。そこで、当の本人である社員の方々から発信してもらいましょうと提案いたしました。大人数で一斉に定例会をすることは中々困難なこともありましたが、室長が各班へのフォーに回ってくださり何とかアクションを起こすことができました。これからも全員参加で協力し合う中で働き方取組を進めていってください。

